

野生イノシシでの豚熱感染を継続して確認 (161、162例目)

イノシシの活動が活発になる時期をむかえ、豚熱感染が続いています。ワクチンの適正接種のほか、消毒の励行や防護柵の修繕・点検など飼養衛生管理基準を遵守し、農場へのウイルス侵入防止対策を徹底しましょう。

◇161、162例目の概要 (令和6年度13、14例目)

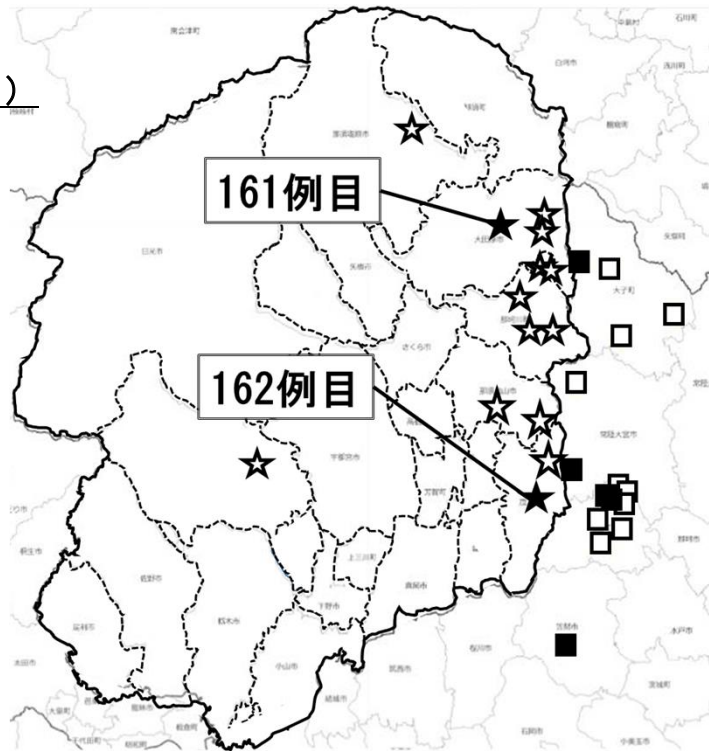
	161例目	162例目
場所	大田原市北野上	茂木町三坂
発見日	10月11日(金)	10月18日(金)
感染確認日	10月18日(金)	10月22日(火)
個体情報	成獣、雄 (捕獲)	成獣、性別不明 (死亡)

(右図上の★で表示)

【参考】茨城県における直近の陽性個体

	感染確認日	場所
350例目	10月2日(水)	城里町岩船
351例目	10月2日(水)	笠間市上加賀田
352例目	10月2日(水)	城里町岩船
354例目	10月9日(水)	常陸大宮市野田
355例目	10月9日(水)	大子町左貫

(右図上の■で表示)



図：令和6年度以降の陽性確認地点

豚熱の発生予防対策
動画はコチラ



<特に以下の予防対策の点検・確認をお願いします>

- 飼養豚の異状の有無の確認と異常豚発見時の早期通報
- 防鳥ネット・壁・金網・防護柵等の破損箇所の点検と修繕
- 人又は車両を介した農場内へのウイルス侵入防止のための長靴・車両の消毒
- 豚舎ごとの専用長靴・衣服の設置及び出入り時の交換
- ★農場周囲の定期的な消石灰散布や踏み込み消毒槽のこまめな液の交換を実施しましょう。
- ★イノシシが隠れることができる雑木林の伐採・防護柵周囲の除草を心掛けてください。
- ★特に、免疫の空白期間が存在する豚舎のウイルス侵入防止に努めてください。

飼養豚に異状を認めたら、速やかに管轄の家畜保健衛生所に御連絡ください。

県央家畜保健衛生所 TEL:028(689)1200 FAX:028(689)1279 (夜間・休日) 090-7205-0895

県南家畜保健衛生所 TEL:0282(27)3611 FAX:0282(27)4144 (夜間・休日) 090-7205-1402

県北家畜保健衛生所 TEL:0287(36)0314 FAX:0287(37)4825 (夜間・休日) 090-7205-1826